

第五次国有林野施業実施計画書

第一次変更計画書

(香川森林計画区)

計画期間

〔 自 平成28年4月1日
至 平成33年3月31日 〕

[変更年月 平成29年3月]

四 国 森 林 管 理 局

第五次国有林野施業実施計画（香川森林計画区）の変更について

【変更理由】

以下の理由により、国有林野管理経営規程（平成11年1月21日付け農林水産省訓令第2号）第14条第2項に基づき変更する。

① レクリエーションの森の設定の見直しに伴う機能類型等の変更

【変更する項目】

2 施業群の名称及び区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量

（2）水源涵養タイプにおける施業群別面積等

（3）水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積

（4）伐採総量

6 レクリエーションの森の名称及び区域

8 その他必要な事項

（4）その他

森林空間利用タイプのうち、レクリエーションの森等を除く区域の施業方法

2 施業群の名称及び区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採個所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量

(2) 水源涵養タイプにおける施業群別面積等

(単位：ha)

施 業 群		林地面積	取扱いの内容	伐期齢
施 業 群	スギ分散伐区	13	育成単層林施業 5 ha以下	45年
	ヒノキ分散伐区	1,525	〃 〃	50年
	ヒノキ長伐期	<u>1,344</u>	〃 〃	100年
	複 層 林	<u>1,158</u>	育成複層林施業 複層伐	80年
	<u>その他複層林</u>	<u>40</u>	育成複層林施業 択伐	<u>定めない</u>
	択 伐	<u>1,889</u>	天然生林施業	定めない
施業群設定外		16		
合 計		<u>5,985</u>		

(3) 水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積

施 業 群	上限伐採面積
スギ分散伐区	1
ヒノキ分散伐区	153
ヒノキ長伐期	<u>67</u>
複 層 林	<u>145</u>
<u>その他複層林</u>	<u>定めない</u>
択 伐	定めない

(4) 伐採総量

(単位：m³、ha)

区 分		林 地					林地 以外	合計
		主伐	間伐	小計	臨時伐採量	計		
山地災害防止タイプ		—	—	—				
自然維持タイプ		—	—	—				
森林空間利用タイプ		—	二	二				
快適環境形成タイプ		—	—	—				
水源涵養タイプ	スギ分散伐区	—	—	—				
	ヒノキ分散伐区	50,940	28,658 (263)	79,598				
	検 定 林	—	166 (1)	166				
	試 験 地	—	1,523 (11)	1,523				
	ヒノキ長伐期	—	<u>15,964</u> (139)	<u>15,964</u>				
	複 層 林	2,887	41,547 (362)	44,434				
	その他複層林	—	<u>1,213</u> (11)	—				
	択 伐	—	<u>7,750</u> (67)	<u>7,750</u>				
	計	53,827	<u>96,821</u> (853)	<u>150,648</u>				
合 計		53,827	96,821 (853)	150,648	5,000	155,648	—	155,648
年 平 均		10,765	19,364 (171)	30,130	1,000	31,130	—	31,130

注1：（ ）は間伐面積である。

注2：単位未満四捨五入により内計と計が一致しない場合がある。

注3：レクリエーションの森の設定の見直しに伴い、森林空間利用タイプの間伐を水源涵養タイプの間伐として再計上。

6 レクリエーションの森の名称及び区域

種類	名 称	既設 新設	面積 (ha)	位 置 (林小班)	選定理由	施業 方法	既存施設 の概要	施設 整備	備 考
風	あじわん 庵治湾	既設	19.34	21に 22ろ	瀬戸内海とナラ、カ シ、マツ類の海岸林 との調和。	育成 複層林 施業			
			45.52	21い、ろ、は 22い、は		天然生 林施業			
景	やしま 屋 島	既設	41.53	25ぬ1、25わ、 26に9、27い1	瀬戸内海に突き出た 溶岩台地の海岸林で、 ナラ、カシ、マツ類 やヤマザクラ等が自 生。 また、源平合戦の古 戦場として有名。	育成 複層林 施業	歩道 (国、県) 便所 給水施設 (高松市)		
			324.54	25～27(25ぬ1、 25わ、26に9、 27い1を除く)		天然生 林施業			
林	いわせお 石 清 尾	既設	92.05	35、36い、ろ、 36に、ほ、と、ち、 37い、ち、り1～2	ナラ、カシ、マツ類 が自生する都市近郊 林。林内には古墳も 点在。	育成 複層林 施業	歩道 (国、高 松市) 展望台 遠地 (高松市)		
			30.99	36い、ろ1、は、 36へ、り、37ろ、 は、に、ほ、へ、と		天然生 林施業			
	ごしきだい 五 色 台	既設	89.95	38ろ、は、に、ほ、 38へ、 39い～は 39ほ～る	瀬戸内海とカシ、マツ 類の海岸林との調和。 また、五色台一帯の 遠景林として重要。	天然生 林施業			
	いいのやま 飯 野 山	既設	102.04	47	別名讃岐富士と呼ば れる山容で、ナラ類、 ヤマザクラ等広葉樹 を中心とした森林。	天然生 林施業	歩道 展望台 休憩所 (丸亀市)		
合 計			745.96						

注：大滝山自然休養林、安戸池風景林、檜原溪谷風景林は廃止のため削除。

8 その他必要な事項

(4) その他

森林空間利用タイプのうち、レクリエーションの森等を除く区域の施業方法

位 置(林小班)	面 積(ha)	施業方法
1は1～2	1. 51	育成複層林施業
1い、ろ1～2、は、に、た、18は、28ほ、36ぬ、37ろ1 38い、51い、ろ1～2、は1～3、に、ほ、へ、と、52い、ろ、 52は、に、ほ、へ、と、ち	<u>220. 46</u>	天然生林施業

注：レクリエーションの森等とは、レクリエーションの森、ふれあいの森等協定の森林及び施業指標林、試験地等のことである。